

樟蔭国文学

第 33 号

万葉集

一首中に表れる同じ漢字の訓みについて (一) 北村英子 (1)

「あるまじきこと」をめぐって

—『狭衣物語』における— 池田良子 (27)

朝敵か将軍か

—『太平記』卷十四後半部について— 谷垣伊太雄 (37)

藤壺の宮試論 西嶋千保 (45)

山路の露注釈 (四) 西木忠一
池田良子 (65)

芥川龍之介「河童」の構成について 岡田紀恵 (77)

『曾禰好忠集全釈』を読む 西端幸雄 (93)

学 報 (105)